

自動制御の多分野応用小委員会（第 24 期・第 5 回）議事録

日時： 令和 2 年 5 月 25 日（月） 16:00～18:00

場所： 遠隔会議（主催会場：埼玉大学大学院理工学研究科人間支援・生産科学部門 制御工学研究室）

出席（順不同・敬称略）全 24 名

水野 毅（埼玉大、委員長）、井村 順一（東工大、副委員長）、藤崎 泰正（阪大、幹事）、
浅間 一（東大）、榎木 哲夫（京大）、原 辰次（東工大）、大須賀 公一（阪大）、岡 宏一（高知工科大）、
貝原 俊也（神戸大）、金子 修（電気通信大）、加納 学（京大）、佐藤 昌之（JAXA）、
田川 泰敬（東京農工大）、西村 秀和（慶応大）、増田 士朗（首都大）、山下 善之（東京農工大）、
山本 透（広島大）（以上 17 名）

報告者：江丸 貴紀（北大）、山下 裕（北大）、平田 研二（富山大）、

オブザーバ：河合 宏之（金沢工業大）、山本 茂（金沢大）、結城 義敬、田中 ひろみ（SICE 事務局）

欠席なし

資料 1 自動制御の多分野応用小委員会（第 24 期 第 4 回）議事録

資料 2-1 第 62 回自動制御連合講演会 実施報告書

資料 2-2 第 62 回自動制御連合講演会 決算書

資料 3-1 令和元年制御工学教育研究集会報告

資料 3-2 令和元年制御工学教員協議会総会資料

資料 4 第 63 回自動制御連合講演会 概要

資料 5 jjacc のドメインについて

1. 自動制御の多分野応用小委員会（第 24 期 第 4 回）議事録の確認

書面審議により承認された配布資料 1 の議事録を確認した。

2. 自動制御連合講演会運営に関する事項

① 第 62 回自動制御連合講演会報告

江丸貴紀（北大）幹事より、配布資料 2-1, 2-2 に基づいて説明があり、実施された講演会企画内容と最終的な参加登録人数については前回の小委員会時の中間報告から変化がなかったこと、決算については収入支出とも約 800 万円でバランスしたことの報告があった。

② 制御工学教員協議会（2019 年）報告

山下裕（北大）令和元年度代表者より、配布資料 3-1, 3-2 に基づいて説明があり、特別講演と総会については前回の小委員会時に紹介した予定通りに実施されたこと、総会では令和 2 年度の代表者として平田研二（富山大）教授が選出されたことの報告があった。

③ 第 63 回自動制御連合講演会について

平田研二（富山大）実行委員長より、配布資料 4 に基づいて準備状況の報告があり、新型コロナウイルスに関わる状況より、実施計画通りの現地での開催は困難であることの説明があった。今後の方針について意見交換がなされ、実行委員会ではオンライン開催を検討すること、各学協会はチュートリアルセッション等の企画に協力すること、最終的な開催・不開催の決定は幹事学会である SICE に委ねること、たとえ本年度不開催となったとしても次年度の自動制御連合講演会は幹事学会を ISCIE として準備を進めることになった。

※会議後、実行委員会より 11 月 21～22 日でオンライン開催することになったとの報告あり。

④ 自動制御連合講演会／制御工学教員協議会の Web page について

岡宏一（高知工科大）委員より、配布資料 5 に基づいて、jjacc.org ドメインの維持経費について説明があり、本経費は、自動制御連合講演会の開催経費に含まれることを再確認した。また、これまでに支出された費用に関しても、自動制御連合講演会の経費とすることが認められた。

3. IFAC 分科会の活動について

① 榎木哲夫（京大）IFAC 分科会委員長より、2020 年 1 月 27 日開催の IFAC 分科会について報告があった。特に、日本で開催される IFAC 会議の最新情報の紹介があった。

- ・ E-COSM 2021 (TC7. 1, 会期 2021. 8. 23-8. 25, 場所 東京都, NOC Chair 申鉄龍氏 (上智大))
 - ・ MICNON 2021 (TC2. 3, 会期 2021. 8. 25-27, 場所 東京都, NOC Chair 伊藤博氏 (九州工業大))
 - ・ SYROCO 2021 (TC4. 3, 会期 2021. 8. 30-9. 2, 場所 松本市, NOC Chair Gentiane VENTURE 氏 (東京農工大))
 - ・ ROCOND 2021 (TC2. 5, 会期 2021. 9. 21-9. 24, 場所 京都市, NOC Chair 蛭原義雄氏 (九大))
- ② 原辰次 (東工大) 委員より、これまで懸案となっていた一般社団法人自動制御協議会が立ち上がったこと (申請が認められ、登記が完了したこと) の報告があった。

4. 今後の活動計画

水野毅 (埼玉大) 委員長より、日本学術会議の第 24 期は本年 9 月で終了し、10 月から始まる第 25 期に新たに IFAC 分科会と本小委員会を設置をする必要があるので、次回は 2020 年の 11 月頃に自動制御連合講演会運営委員会として開催する予定であるとのアナウンスがあった。

以上